



学校だより

令和3年度 第2号
令和3年4月30日発行
千葉市立高洲第三小学校

6年生と人生を考える～夢を叶えるABC～

「将来の夢は?」「大人になったら何になりたい?」私たち大人は、子どもたちに問いかけます。子どもたちからの答えに「そうなんだ」「楽しみだね」と目を細めて返せるのはなぜでしょう。それは、私たち大人が彼らのもっている「可能性の大きさ」を知っているからです。「可能性の大きさ」は「自由にできる時間」の多さと比例します。子どもたちには、これから自由にできる時間がたっぷり用意されています。「願い」や「夢」に近づき、手に入れることができるのです。

4月9日(金)に、6年生に向けて「夢を叶える」ことについて話をする機会を得ました。多少難しい内容でしたが、感想用紙には彼らの「考え」「思い」が力強く綴られていました。いくつか抜粋して紹介します。

「まず行動して、結果が出なくとも続けようと思いました」
「何かしていて、気が付いたことに挑戦してみたいです」
「あたりまえのことを、バカにしないでちゃんとやるのが、生きていくうえで大切なことだとわかりました」
「挑戦したいけれど難しい夢なので、どうしようか考えていました。今日の話聞いて私も少しがんばろうと思いました」
「今日からの君の頑張りが未来の君を作る。ということ覚えておきたいと思った」
「(私の夢は)絶対に叶うと限らないけど、目指してみても悪いことはないなと思いました」
「今は、他の人とかかわり方を考え、いい人間になろうと思う」
「一日は人生の部品というワードがとても心に残りました。」
「今は、まだ夢が見つからないけれど、人を笑顔にする仕事がしたいです」

などなど、こちらが驚くほどの言葉が並んでいました。中でも

「Aあたりまえのことを Bバカにしないで Cちゃんとやろう」

「一日は人生の部品、良い部品を積み上げよう」と私が大事に思う言葉が、感想の中にたくさん出てきました。嬉しかったです。成長を感じました。

学校で経験するすべてのことは子供たちに「行動する力、やめない力」を育む面をもっています。授業はもちろん様々な行事、友達とのトラブルや、大人に叱られることでさえそうなのです。面倒くさがらず、ばかにしないで「行動する」ことが一番大切です。

人生に「ファストパス」や「優待券」はありません。「今日」を積み上げて「それぞれの良き人生」を楽しんでほしいと願います。



連絡メール「すぐーる」をご活用ください

新しい学校連絡メールシステム「すぐーる」が稼働中です。「すぐーる」では、ご家庭から欠席・遅刻の連絡をすることができます。ぜひご活用ください。なお、朝 8 時までにご連絡くださいますと助かります。登録の仕方等でお困りの方は、学校にご相談ください。
※旧学校連絡メールは 4 月末で運用を停止します。

お問い合わせ:教頭

○市教育委員会相談窓口

「子どもにこにこサポート」

千葉市教育委員会では、相談員が子どもたちの悩みや不安などの相談にのる「子どもにこにこサポート」を実施しています。相談方法は電話相談と手紙相談があります。手紙相談用紙は切手を貼らなくても届きます。用紙は、千葉市教育委員会ホームページからもダウンロードすることができます。

◎学校徴収金第 1 回引き落としは 6 月 25 日

千葉市では給食費や共同購入費等の学校徴収金を登録の口座から年 10 回に分けて口座振替を行っています。金額の詳細等につきましては、5 月中旬以降、準備が整いしだいお知らせいたしますので、よろしくをお願いします。

○ 5 月のカウンセリング予定日

12日(水) 13:00~16:00

19日(水) 9:00~12:00

26日(水) 13:00~16:00

※相談のご希望・予約は、担任、教頭まで

≪5 月の主な予定≫ 変更になる場合があります。詳細は学年だよりを参照してください。

安全上の配慮により、WEB に公開は致しません。

ご家庭に配付された紙面にてご確認ください。